

絶対合格!!

学校では教えてくれない

推薦・AO

面接の

超

裏ワザ講座

【改訂6版】

石橋知也【著】

## はじめに

高校を卒業して、一般入試で大学受験をする生徒が今や3～4割とされています。

大半の生徒がAO入試や推薦入試で合格を決めているのですが、こうした入試には面接試験が実施される大学も多くあります。

深く受験生を根掘り葉掘りじっくり観察する面接試験もあれば、どんな人物なのか一度見ておきたかったという形だけの面接まで、その内容は様々です。

ただ、どんな面接であるにせよ、受験生のほうは、初めて面接なるものを経験する生徒も多く、緊張で声が上がらず、本来の力を発揮できない、そんな生徒もいるほどです。

しかし、そもそも、なぜ面接を実施するのか、その面接ではどんな立ち居振る舞いをすればいいのか、そして、聞かれる質問に対してどのように答えればいいのか、こうした基本的なポイントを押さえた上で面接に挑むと、意外に難なく対応できるものです。

私は高校での講演活動を年間270件おこなっています。

そこでは、主に保護者向けに「奨学金・教育ローン説明会」での教育費を中心とした講演のほか、生徒を対象に「進路意識向上の講話」などで講演をしています。

最近多くなっているのが、高校生向けに、AO・推薦入試時の「面

接対策講座」です。

面接時の姿勢・動作などの立ち居振る舞いなどの基本動作から、聞かれる質問に対する答え方などの応用編まで、わずか15分ほどの面接を乗り切るための準備や心構えを中心に講義をしています。

そもそも、高校生に対する面接は大学生のそれと違い、圧迫面接はダメであるなど、比較的守られた環境にあります。しかも、家庭環境のことなど深く突っ込んだ質問も禁止されています。

そうすると、実は、面接する側も、できる質問は限られたものとなるのです。

つまり、面接で発せられる質問は十数問と限られたものになることから、この質問に対し答えを用意しておけば、実は面接もそんなに難しいものではなくなるのです。

この本では、その聞かれる質問を、「高校生活のカキクケコ」といった語呂合わせで、「カ」は「好きな科目」、「キ」は興味のあること、といったふうにまとめました。

このほかにも、「志望動機で聞かれるカキクケコ」や「自己PRのタチツテト」と、高校生が覚えやすい内容にまとめております。

また、多くの生徒に模擬面接を実施してきましたが、その中で生徒には、質問に対する答えと志望学部を結びつける「答え→志望学部」ということも講義しています。

この本では、まず①面接の心構えや、起立・礼などの基本動作、②面接で聞かれる「高校生活のカキクケコ」といった質問内容とその対策、そして③質問に対する答えと志望学部を結びつける「答え→志望学部」といった流れで説明をしていきます。

面接に関する本は書店にも多く並んでいますが、その大半が、予備校の先生などが書かれたものです。

私は銀行員や外資系金融機関に勤務し、多くの企業経営者が、世間一般に対して自社をいかにアピールするのかといった相談に数多く応じてきました。

広告・チラシ・宣伝文句など、売上を上げる方策を考えてきた経験があり、これまで受験業界とは違った視点で生徒に対応しております。

予備校の先生方の解説本といったものではなく、「高校生活のカキクケコ」「答え→志望学部」といったふうに、簡潔にポイントをしばって高校生が簡単に納得できる内容にしております。

本書を参考に、必要以上に緊張することなく、面接のポイントを押さえて乗り切っていただくことを願っております。

石橋 知也

はじめに ..... 3

## 1章 まず、面接の意味を確認しておこう

1. なぜ、面接試験を実施するのか ..... 12
2. 面接では、受験生のどこを見ているのか ..... 16
3. 面接試験の時間はどのくらいなのか ..... 20
4. 面接官は面接のプロなのか ..... 22
5. 緊張せずに面接にのぞむには ..... 24

## 2章 面接での注意点や入退出などの基本動作

1. 服装・身だしなみを注意しよう ..... 28
2. 集合時間に遅れずに行くように ..... 32
3. 待ち合い場所での注意点 ..... 34
4. 入室の仕方 ..... 36
5. きれいなお辞儀の角度・方法 ..... 38
6. 着席の際の足の運び方 ..... 40
7. 椅子に座るときの姿勢 ..... 42
8. 起立時の足の運び方 ..... 44
9. 退室時の注意点 ..... 46
10. 退室後の注意点 ..... 48

## 3章 履歴書・志望理由書をきちんと書こう

1. 面接ではどんなことが聞かれるのか? ..... 52
2. エントリーシートとは ..... 54
3. 志望理由書にはどんなことを書くのか ..... 56
4. 進学希望の受験生であっても、履歴書を書いてみよう ..... 58

## 4章 面接で絶対聞かれる4つのポイント

1. なぜ、自己PRと志望動機が聞かれるのか ..... 68
2. 面接で具体的に聞かれることは4つ ..... 70
3. 高校生活について ..... 72
4. 自分自身について ..... 74
5. これからのことについて ..... 76
6. 社会・時事問題について ..... 78

## 5章 面接官の心をつかむ高校生活の話し方

1. 高校生活のカキクケコ ..... 82
2. あなたの得意科目はなんですか? ..... 84
3. 高校生活で興味があり、印象に残ったことは? ..... 86
4. クラブ活動は? 地域での活動は? ..... 88
5. 高校生活で経験し、得たものは? ..... 90
6. あなたの高校の特色は? ..... 92
7. 高校生活について聞かれるポイントをまとめておこう ..... 94

## 6章 自分自身をどう売り込めばいいのか

1. 自分自身のタチツテト ..... 98
2. あなたの大切にしているものは? ..... 100
3. あなたの長所・短所はどんなところ? ..... 102
4. あなたの趣味は何ですか? ..... 104
5. あなたのこれまでの手柄を自己PRしてください ..... 106
6. あなたの特技・資格は何ですか? ..... 108
7. 自分自身について聞かれるポイントをまとめておこう ..... 110

## 7章 これからのことについて

1. 志望理由のカキケコ…………… 114
2. 学部・学科を選んだ理由は？…………… 116
3. 入学後にしたいことなどの期待・希望は？…………… 118
4. 大学に来る理由は？…………… 120
5. オープンキャンパスや見学会への参加は？…………… 122
6. 校風をどのように思っているのか？…………… 124
7. 志望理由について聞かれるポイントをまとめておこう・126

## 8章 社会・時事について、これだけはおさえておこう

1. 社会・時事は「本当のニュース」…………… 130
2. 最近読んだ本はどんな本？…………… 132
3. 最近気になるニュースは？…………… 134
4. 社会・時事で聞かれるポイントをまとめておこう… 136

## 9章 オープンキャンパスに志望理由を見つけに行こう

1. オープンキャンパスに参加しよう…………… 140
2. オープンキャンパスでは学生に声をかけよう…………… 142
3. オープンキャンパスは雰囲気などもチェックしよう・144
4. 行ってみないとわからないこともある…………… 146
5. 模擬授業には必ず参加しよう…………… 148
6. 企業とのコラボレーションも絶好の志望理由…………… 150
7. オープンキャンパスは志望理由の宝庫…………… 152

## 10章 学部・学科別志望動機の言い方・話し方

1. 「答え→志望理由」の法則を徹底させよう…………… 158
2. 経済学部を志望する場合の答え方…………… 160
3. 文学部を志望する場合の答え方…………… 162
4. 社会学部を志望する場合の答え方…………… 164
5. 法学部を志望する場合の答え方…………… 166
6. 外国語学部を志望する場合の答え方…………… 168
7. 教育学部を志望する場合の答え方…………… 170
8. 工学部を志望する場合の答え方…………… 172
9. 医学部・薬学部・看護学部を志望する場合の答え方 …… 174

## 11章 自己PRの書き方

1. 自己PRは最初に聞かれる…………… 178
2. 自己PRは、結論+具体例…………… 180
3. 具体例は、高校生活での出来事から思い出そう… 182
4. 具体例は、時系列で思い出そう…………… 184
5. 具体例は、たくさん書き出そう…………… 190
6. 具体例は、数字で話すと説得力が増す…………… 192

## 12章 注意しておきたい面接時のポイント

1. 時間には余裕を持って行動しよう…………… 196
2. 面接で最初に発するセリフは、学校名と名前…………… 198
3. 相手の目を見て話をするが、視線は少し落とす… 200

4. 口角を上げるように意識しよう……………	202
5. 面接の時は、大きめの声で話をしよう……………	204
おわりに……………	206

# まず、面接の意味を 確認しておこう

1. なぜ、面接試験を実施するのか
2. 面接では、受験生のどこを見ているのか
3. 面接試験の時間はどのくらいなのか
4. 面接官は面接のプロなのか
5. 緊張せずに面接にのぞむには

## 1. なぜ、面接試験を実施するのか

### ●面接試験が増えているのはなぜ？

大学や短大、専門学校へ進学する際には試験があります。

入学のための試験というと、英語や国語といった筆記試験が思い浮かぶのではないのでしょうか。

確かに、1～3月ごろに行われる一般入試においては、こうした記述式の筆記試験が行われ、その点数によって合否が判定されます。

ゆえに、大学受験といっても、面接をせずに進学をする高校生も多いことでしょう。

しかしながら、近年、少子化の影響もあって、大学などの上級学校側は早く入学生を確保しようという動きが顕著化しています。

従来よりあった公募制の推薦入試のほか、AO入試や指定校推薦入試、自己推薦入試など、実に様々な入試方法により、早く受験生を取り囲むようになっています。

特に、受験科目数を減らす動きもあり、これまでは英語と国語の2教科を課していた大学でも、英語と小論文、もしくは面接といったように、とにかく学生数確保のために大学入学時のハードルを下げるようになっています。

ただ、このように、いくら学生確保のためとはいえ、誰でも彼でも入学を認めると、学生の質が低下し、結果、学校自体の評判

も落としてしまうことになります。

そこで、登場するのが面接試験となるのです。

### ●有名私大のAO入試は難関

最近では、面接を重視するというAO入試を導入する大学や短大、専門学校が増えています。

そもそも、このAO入試とはどんなものなのでしょう。

AO入試とは、「Admission Office 入学試験」の略です。Admissionとは、入学許可とか入学金といった意味のことで、Officeとは事務所や事務局、もしくは仕事のことを指します。

つまり直訳すれば、「入学者選抜を行う事務局が行う入学試験」といった意味となります。

従来の筆記試験などとは違って、人物本位の入試をしようと、「入学者選抜を行う事務局」が大学の求める人物像に合うかどうかといった判断を行うというものです。

これではわかりにくいので、実際にどのような形式のものなのかを見てみますと、関西の有名私立大学、立命館大学のホームページには、AO入試に求める人物像として「立命館大学で勉強したいという意欲にあふれ、独自の発想や積極性、探究心などペーパーテストでははかれない能力を持った学生の受験を望みます」とあります。

たとえば、数学のジュニアオリンピックに出場した経験があり数学が得意だとか、日本全国を放浪し1カ月間の無銭旅行に出た経験があり日本国内の文化に詳しいといった他人に見られない特



徴というべきものが求められています。ただ、これで合格するかどうかはわかりませんが、やはり何か、他人に誇れるものが必要となるでしょう。

このように、有名私大のAO入試は、その対策が難しいのです。面接重視だからこそ、実はその壁を超えるのは困難であって、一般入試のほうが対策も立てやすく合格しやすいというのが受験業界の一致した見方です。

## ●2 極化している AO 入試

これに対し、私立大学の中位校以下のレベルや短大、専門学校においては、もはやこのAO入試は「All OK入試」の略ともいわれています。

つまり、入学試験は「誰でもすべてOK」であるという、ほとんど無試験の状態だと揶揄されています。

そこでは、面接においても、常軌を逸するようなことがなければ、ほぼ合格が得られるのです。

このように、一言でAO入試といっても、その難易度はピンからキリまである状態ですので、まずは、自分自身の希望する学校がどんなAO入試を実施しているのかを、オープンキャンパスに行った際に確認しておくほか、高校の先生や先輩の話などを聞いて、よく調べるようにしておきましょう。

## ●形だけとはいえ、常識は求められている

AO入試以外でも、公募制推薦入試で面接を採用している大学

もあるほか、指定校推薦などでは、在籍している高校内で、推薦する人数を絞り込むための面接が行われることがあります。

いずれにせよ、一般入試よりも前に推薦入試等で進学先を決めようとする生徒が増加傾向にあり、結果、面接を受けることになる生徒も増えているのです。

受験のライバルが増えているようにも思えますが、受け入れる大学側のほうも定員を増やす傾向にあります。このような自分自身の有利になる安心できる情報も頭に入れておくと、面接を受けるからといって過度に緊張をすることはないことを肝に銘じていただければと思います。

面接の本質は「どんな人物か会って見ておきたい」というものです。

たとえば、結婚相手を筆記試験だけで決めないのと同じことで、頭髪や服装といった外見や、思考や性格といった内面を確認したいという理由で行うのが面接です。

まずは「どんな人物なのか会って見ておきたい」というのが面接の本質なのです。

---

## おわりに

最後までお読みいただき、ありがとうございます。

ありがたいことに、この「学校では教えてくれない、推薦・AO面接の超裏ワザ講座」も第6版を数えるに至りました。

多くの類似書がある中で、これまで、多くの方が拙著を手にとってくださり、深く感謝申し上げます。

本書は、面接というものに対し、過度に緊張をする必要はなく、必要以上に堅くなる必要もないという視点で書いています。

面接は、自分自身の過去や未来を披露する場であり、その正解は、面接を受ける受験生だけが知っているというものです。

クイズのように、決められた正解を答えなければ失格というものではありません。質問に対する正解は、受験生にしか答えられないものです。面接では、その答えを、自信を持って答えればいいのです。

本書内でも述べましたが、面接で聞かれる質問というのは、ある程度限られます。その上で、ある程度限定される質問の中で、どのような質問がこようと、「その答えは自分しかわからない」という気持ちで挑めば、過度に緊張する必要などないことを、最後に、繰り返し述べておきたいと思います。

---

面接の時間は、個人面接で5～10分程度、集団面接では、1人あたりの時間は3～5分程度です。聞かれる質問も、英語や国語のテストの設問に比べると圧倒的に少ないです。

時間も質問数も少ないのですから、過度に緊張することなく、面接に挑んでほしいものです。

さて、本書で、私自身、29冊目の著書となりました。

本書を出版するにあたり、エール出版社にはたいへんお世話になりました。深く感謝申し上げます。

また、まだまだ至らぬ私を支えてくださり、かつ、ご協力いただいた多くの方々に、御礼申し上げます。

最後にもう一度、本書をお読みいただき、ありがとうございます。

この本を手にとった皆様が、無事、志望校へ合格されることを願っております。

ぜひ、面接を突破して、すばらしい春をつかんでください。

2017年9月

石橋知也

## ■著者プロフィール■

石橋 知也 (いしばし ともや)

ファイナンシャルプランナー

進学マネープランナー&資金調達コンサルタント

- 1972 (昭和 47) 年生まれ。京都産業大学法学部卒。
- 関西銀行 (現・関西アーバン銀行) に入行し、個人顧客の住宅ローンや資産運用のほか、中小企業向けの融資担当として銀行の基幹店である本店営業本部での営業担当者として活躍。
- その後、外資系のアクサ生命保険会社に転職し、個人顧客のライフプラン作成や法人向けのリスクマネジメントを担当する。
- 現在は、進学マネープランナーとして、全国の高校で保護者を対象に「奨学金・教育ローン説明会」の講演をはじめ、高校生向けのキャリア教育や面接指導、小論文対策講座など、年間 270 件の講演活動をしている。
- また、教育費の専門家として、NHK総合テレビ「家計診断・おすすめ悠々ライフ」(教育費を工面するには)にも出演した。
- 著書として、『年収 300 万円で子どもを大学に入れる方法』『スラスラ書ける「志望理由書・小論文」の超キホン講座」(ともにエール出版社)、『大学・専門学校進学時の進学費・奨学金・教育ローンガイド』(九天社)、『最新生命保険の基本と仕組みがよ〜くわかる本』(秀和システム)など多数。

学校では教えてくれない

## 推薦・AO面接の超裏ワザ講座 改訂 6 版

\*定価はカバーに表示してあります。

2009 年 7 月 15 日 初版第 1 刷発行  
2011 年 10 月 15 日 改訂 2 版第 1 刷発行  
2013 年 3 月 1 日 改訂 3 版第 1 刷発行  
2014 年 9 月 20 日 改訂 4 版第 1 刷発行  
2015 年 11 月 5 日 改訂 5 版第 1 刷発行  
2017 年 11 月 5 日 改訂 6 版第 1 刷発行

著者 石橋 知也  
編集人 清水 智則  
発行所 エール出版社

〒 101-0052 東京都千代田区神田小川町 2-12  
信愛ビル 4 F

e-mail info@yell-books.com

電話 03(3291)0306

F A X 03(3291)0310

© 禁無断転載

ISBN978-4-7539-3404-1

乱丁・落丁本はおとりかえいたします。